

眼科

診療科名	眼科（文責者 志村 雅彦）
科長名	志村 雅彦
診療科概要	多摩地区の中核医療施設として、近隣眼科からの紹介が多いため、すべての眼疾患に幅広く対応できるよう、スタッフおよび医療設備を充実させている。一日の外来患者数は約100人で、入院病床は27床である。特に手術件数は多く、年間1500件を超える白内障手術や年間600件近い難治性網膜疾患に対する網膜硝子体手術の他、緑内障や斜視手術などを含めると年間2000件近い眼科手術を積極的に行っているのが特徴である。研修医に対しては眼科の基本、疾患の病態と検査法、具体的な治療法についての幅広い知識が習得でき、それらに基づいた実践力が身につけられるよう教育を行っている。
取得可能認定医専門医	日本眼科学会認定眼科指導医、および専門医
指定研修施設の名称	東京医科大学八王子医療センター並びに東京医科大学病院（新宿）
修養年限	4年
プログラム 1年次	指導医のもと、病棟にて細隙灯顕微鏡検査、眼底検査、眼圧検査など眼科検査の基本を学ぶ。外来にて指導医の陪席につき、眼疾患、眼科基本検査や治療に対する知識を深める。手術助手を務める。
2・3年次	病棟にて入院患者を受け持ち、手術治療についての理解を深め、小手術や縫合などの基本を身につける。ウェットラボに参加し、豚眼を用いた模擬白内障手術を経験する。最終的には指導医のもと、執刀医として白内障手術を経験する。光凝固治療を学ぶ。症例報告を基本とし学会発表をする。
4年次	緑内障、網膜剥離、糖尿病網膜症に対する光凝固治療や手術を経験していく。専門分野についての基礎または臨床研究の成果を発表し論文を作成する。
スタッフ紹介(専門分野)	志村雅彦 教授（網膜硝子体疾患、白内障、糖尿病網膜症） 野間英孝 准教授（網膜硝子体疾患、緑内障） 安田佳奈子 講師（白内障、網膜硝子体疾患、黄斑疾患） 本橋良祐 助教（白内障、網膜硝子体疾患、外眼部） 松島亮介、今関誠（眼科一般）
週間スケジュール	外来での診療は連日行っており、午後は主に処置や光凝固治療をしている。入院患者の診察は午前中にD3病棟処置室で行っている。手術は中央手術室で連日行っており、緊急手術も多い。
月曜日	午前 病棟回診、外来診療、手術 午後 手術、外来検査、病棟業務、網膜外来
火曜日	午前 教授回診、外来診療、手術 午後 手術、外来検査、症例検討会、医局会
水曜日	午前 病棟回診、外来診療 午後 手術、外来検査、病棟業務
木曜日	午前 病棟回診、外来診療、手術 午後 手術、外来検査、病棟業務
金曜日	午前 病棟回診、外来診療、手術 午後 手術、外来検査、病棟業務
土曜日	午前 病棟回診、外来診療 午後 病棟業務